

令和3年1月御代田町教育委員会定例会 会議録

招 集 年 月 日	令和3年1月26日(火)	
招 集 場 所	エコールみよた 大会議室	
開 閉 会 時 の 日 時	開 会	令和3年1月26日(火) 午前9時00分
	閉 会	令和3年1月26日(火) 午前10時20分

出欠席者の職氏名

職 名	氏 名	
教 育 長	茂木 伸一	
教育長職務代理	山口 智之	
教 育 委 員	市川 美香	
教 育 委 員	中山 梨恵子	
教 育 委 員	屋代 司	

説明のため出席した者の職氏名

職 名	氏 名	職 名	氏 名
教 育 次 長	木内 一徳	生 涯 学 習 係 長	大井 敏
指 導 主 事	小林 英明	学 校 給 食 係 長	藤卷 祐子
参事兼博物館係長兼博物館館長	堤 隆	公 民 館 長 兼 図 書 館 長	清水 成信
参事兼社会体育係長	相澤 昇		
次長補佐兼図書館係長	大井 るみ子		
学 校 教 育 係 長	小平 佳伸		

職務のため出席した委員会職員職氏名

書 記	上林 篤弥	
-----	-------	--

教 育 長 等 の 報 告	教育長、指導主事、各係からの事業報告
---------------	--------------------

議 題	議案第13号 御代田町小中学校教育課程について 議案第14号 学校評議員の委嘱について
-----	--

傍聴人	0人
-----	----

茂木教育長	教育長挨拶。
茂木教育長	続いて、前回会議録の報告と署名について、事務局から訂正等ございますか。
小平学校教育係長	なし。
屋代委員	私が ALT についての発言した箇所があります。その中で「中学校で～」となっているところを「小学校で～」に訂正をお願いします。
委員全員	(会議録署名)
茂木教育長	続きまして、3. 教育長等の報告をお願いいたします。
木内教育次長	資料に沿って、先月の教育委員会で行った行事について説明。
茂木教育長	資料に沿って報告。
次長・各係長	各係の事業報告について、小平学校教育係長、大井生涯学習係長、堤参事兼博物館係長兼博物館長、大井教育次長兼図書館係長、相澤参事社会体育係長、藤巻学校給食係長より資料に沿って説明。
屋代委員	放射性物質検査が終了するのは来年度でしょうか。
藤巻学校給食係長	県の検査は今年度で終了します。 来年度以降については、PTA の会合で説明を行い、理解を得た上で、検査の実施をしない方向で進めています。
屋代委員	一つ意見ですが、検査の対象となっているセシウム 137 という物質は半減期が 30 年であり、原子炉でしか生成されない物質です。原発事故が起きるまでは空気中には絶対に存在しない状態でした。検査を行っている理由の一つとして内部被ばくがあります。体内にセシウム 137 が存在した場合、半減するのに 30 年、4 分の 1 になるのに 60 年かかりますので、人によっては一生に近い時間となります。 しばらく検出されていないとのことですが、個人的な意見としては、もうしばらく検査を続ける必要があると感じています。
藤巻学校給食係長	県の検査での基準値はセシウム 134 とセシウム 137 を合計した数値が 25 Bq になっており、この基準値を超えると再検査を行うという仕組みになっています。国の基準値はセシウム 134 とセシウム 137 の合計で 100 Bq としているので、それよりも低い 25 Bq で検査を行ってきたところ、再検査が 3 件しかなかったという結果を含めて、県の検査を中止という判断をしました。 御代田町のように東信教育事務所で検査を実施している自治体があるにもあり、他市町村においても来年度以降の検査を行わないとのことです。また、独自で検査を行っている市町村については、来年度以降も継続とのことでした。
屋代委員	GIGA スクール構想に関するパソコンが全て納入されたとのこと

	すが、学校では既に使用されているのでしょうか。
小平学校教育係長	各校では、授業等で使用しています。
屋代委員	先生方の反応はどんな様子でしょうか。
小平学校教育係長	興味が強い先生はパソコンを活用していますが、ほとんど活用していない先生も中にはいるので、教育委員会の職員が操作方法を教える等の支援に行くことも考えています。
茂木教育長	パソコンについては、使えるところから使っていくことが町の方針です。その一つとして、本日午後の中学生模擬議会をYouTubeによるライブ配信を行い、中学校に残る生徒はパソコンで傍聴するという仕組みで実施します。
市川委員	今日エコールみよたに入館したときに、入口にカメラが設置されていましたが、どのような目的のカメラでしょうか。
大井生涯学習係長	入館にともなう検温が目的となります。
市川委員	初めてだと使い方がわからないので、説明文のようなものがあれば、良いと思います。
大井生涯学習係長	対応いたします。
小林指導主事	今月の学校訪問時の学校の様子について報告。
屋代委員	授業改善について、英語学習支援員のことが掲載されていますが、これは現在取り組んでいただいているものでしょうか。
小林指導主事	来年度に向けての計画となります。
屋代委員	南小学校の1・2年生のTTは3週に1時間、北小学校の1・2年生のTTは2週に1時間とあります。少ないと感じていますが、十分な時間数でしょうか。
小林指導主事	外国語学習は3年生から学習ということが一般的ではありますが、1・2年生にも外国語に触れる機会をつくるということを目的として、時間数を割り振りました。
中山委員	コロナ禍において、親の過剰反応により子どもを登校させないというような家庭は町内で見受けられますか。
小林指導主事	実際に学校に聞いてみると、ゼロではないようで3校とも一桁とのこと。県内のある市町村では、かなりの欠席者が出たこともあったそうです。不安が無い訳ではありませんが、現段階では一斉に欠席という状況には繋がっていません。
中山委員	私は北小学校でスクール・サポート・スタッフをさせていただいていますが、子どもたちが物を壊して親が補償する事案がありました。資料の中に端末の持ち帰りについて議論されるべきとの記述がありますが、持ち帰りが可能になった場合に、端末を壊さないように扱

	うことが前提ですが、端末が万が一破損してしまった時は、どのような対応となるのでしょうか。
小平学校教育係長	<p>子どもの怪我に関するものは町で日本スポーツ振興センターに保険料を支払っていますので、そちらの保険が適用されます。物品関係に関しては対象外となります。子どもが故意的に壊した場合は、保護者と相談をし、基本的には保護者負担で弁償してもらっています。現に小学校の窓ガラスを故意に割ってしまった子どもがいたので、保護者に損害状況を見てもらい、修理費を負担してもらった事案もあります。</p> <p>パソコンについては、これから持ち帰りをしていく中で、自然故障等は想定していますが、明らかに故意的なものであれば、同様にご家庭に修理を依頼する予定です。町では保険を想定していませんが、あまりにも多くなってしまった場合は別の方策を検討します。</p>
中山委員	パソコン等は各個人に対してそこまでの保証をする必要はないかもしれないので、持ち帰るようになった場合は、各自で任意の保険に加入してもらうような案内があれば良いと思います。
市川委員	PTA の保険で賄えるかもしれませんが、全員という訳にはいかないなので、PTA と協力して進めていただければと思います。
小平学校教育係長	対象範囲については確認を行い、対象になるようであればアナウンスをします。
茂木教育長	端末の持ち帰りに関しては、実施してみないと分からない部分もあります。注意しなければならないのは、そういった危険性があるから持ち帰らせないということになると、導入した意味が無くなってしまうので、注意したいと思います。
屋代委員	学びのネットワークの構築についてですが、具体的に学びのネットワークはどのようなものと考えていますか。
小林指導主事	家庭でも中間教室でも全ての場所で教室と同じ授業が受けられる環境のことであると捉えています。
屋代委員	授業配信を今後実施していくような計画はありますか。
茂木教育長	出来る部分から行っていく予定です。現在は欠席している子どもにパソコンを使って、オンラインで家からでも授業を見て参加できるような取り組みをしています。
小平学校教育係長	端末の持ち帰りの最終的な目標は毎日全員が持ち帰るという GIGA スクール構想における目標があります。学校から持ち帰るのではなく、家から学校に持っていくという感覚を目指すということです。しかし、その状態に到達するまでには電源アダプタも端末と一緒に

	毎日持ち帰らせる等の課題もありますが、将来的に文部科学省ではデジタル教科書を推進していますので、端末を持ち帰らないと、教科書を使った家庭学習ができなくなってしまいます。
屋代委員	私の感覚だと、端末も電源アダプタも全て子どもに渡して家で保管を行い、教科書と同じように使うときに持ってこさせるような想像をしていました。
小平学校教育係長	デジタル教科書について、国と自治体の負担割合等の細かい部分がまだ決定するまでは導入ができないので、デジタル教科書の使用を想定した持ち帰り学習は厳しいと感じています。
屋代委員	家に持ち帰ることができれば、プリントや宿題が廃止にできます。宿題をクラウドからダウンロードさせて、メールで提出させるような取り組みを行っている先生は現在いますか。
小平学校教育係長	そこまでの段階に到達している先生はまだいません。
茂木教育長	学校に行かなくても、オンラインで出来てしまう時代が来ていますが、それでは教育になりません。子どもたちが個性を触れ合って学ぶ学習と GIGA スクール構想で学ぶ学習をどのように組み合わせしていくかが重要であり、実践を繰り返していくしかありません。
小平学校教育係長	2月行事予定について説明。
茂木教育長	次回定例教育委員会は、2月26日（金）午後1時30分からエコールみよた大会議室で行います。また、2月定例教育委員会は、3月25日（木）午後1時30分からエコールみよた中会議室で行います。以上で1月の定例教育委員会を終了します。

(終了 午前10時20分)